

接続の設定をするには (Windows® XP)

インターネットに接続するために、接続先の設定、TCP/IPの設定を行います。

接続先の設定を行う

ご利用になるインターネットサービスプロバイダのアクセスポイントに接続するための情報を設定します。プロバイダから通知されたユーザID、パスワード、アクセスポイントなどの情報が必要です。

1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックする。

2 [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする。

3 [ネットワークタスク] から [新しい接続を作成する] をクリックする。
[新しい接続ウィザード] 画面が表示されます。



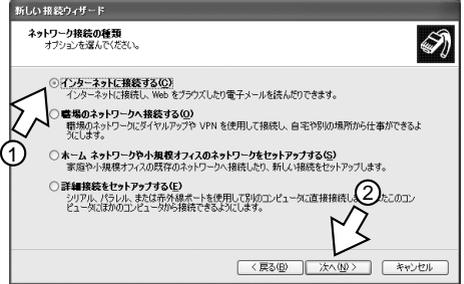
4 [次へ>] をクリックする。

1
手
動
設
定
に
つ2
W
i
n
d
o
w
s
®3
9
8
/
9
5
S
t
a
t
e
o
f
W
i
n
d
o
w
s
®4
W
i
n
d
o
w
s
®
X
P
/
2
0
0
05
N
T
®
4
0
0
s6
M
a
c
O
S7
M
a
c
O
S
X

(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

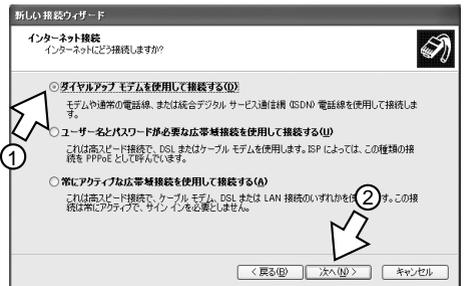
5 [インターネットに接続する] を選択して、[次へ>] をクリックする。



6 [接続を手動でセットアップする] をクリックして、[次へ>] をクリックする。



7 [ダイヤルアップモデムを使用して接続する] をクリックして [次へ>] をクリックする。



8 [デバイスの選択] 画面が表示された場合は以下のようにデバイスを選択し、[次へ>]をクリックする。

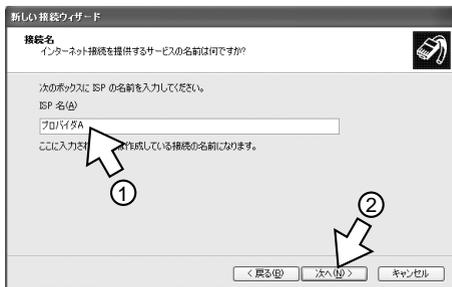
- RS-232Cポートをご利用の場合
[INSMATEV30Slim PnP]
- USBポートをご利用の場合
[INSMATEV30Slim USB]

表示されない場合は、手順9に進みます。

「拡張RS-232Cポートを使うには (Windows® XP) 」(←P198) の設定を行った場合は、[INSMATEV30Slim] と表示されます。

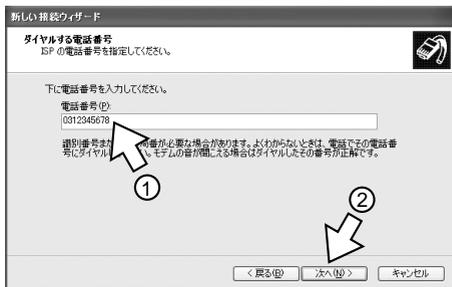


9 [ISP名] を入力して、[次へ>] をクリックする。



10 接続先の電話番号を入力して、[次へ>] をクリックする。

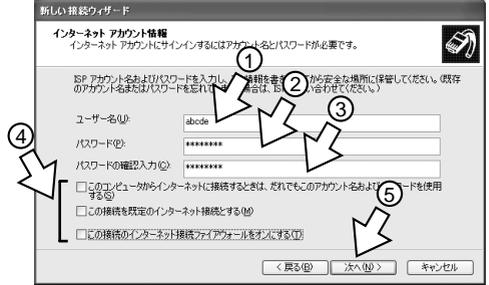
アクセスポイントの電話番号を入力してください。



接続の設定をするには (Windows® XP)

(前ページの続きです)

11 [ユーザー名] [パスワード] [パスワードの確認入力] を入力して、画面下側の3種の設定項目のチェックを外し、[次へ>] をクリックする。



12 [完了] をクリックする。



[ネットワーク接続] に、作成したアイコンが表示された後、続けて [XXXへ接続] 画面が表示されます。(P157)



TCP/IPの設定を行う

ご利用になるインターネットサービスプロバイダのサーバの情報を設定します。プロバイダから通知されたDNSサーバなどの情報が必要です。

1 [XXXへ接続] 画面で [プロパティ] をクリックする。



2 [全般] 画面で、[接続時に通知領域にアイコンを表示する] をチェックし、[ネットワーク] をクリックする。



(次ページへ続きます)

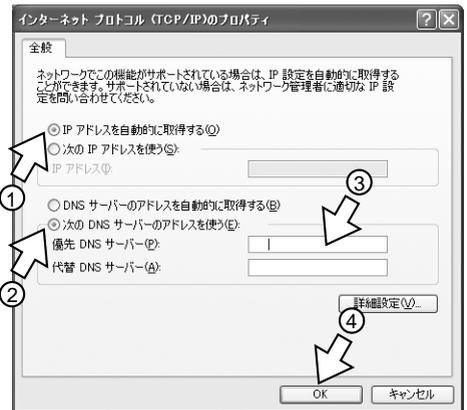
(前ページの続きです)

- 3 [Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有] と [Microsoftネットワーク用クライアント] のチェックを外し、 [インターネットプロトコル] をチェックして、 [プロパティ] をクリックする。

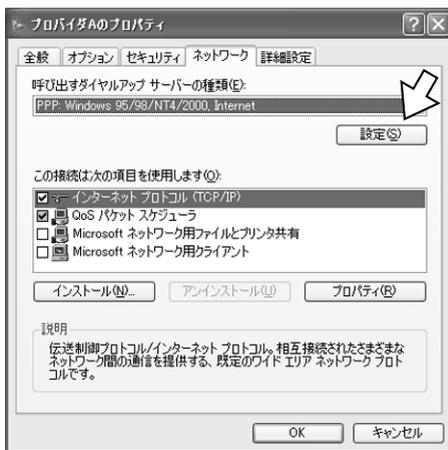


- 4 [次のDNSサーバーのアドレスを使う] をクリックし、DNSサーバーの設定をして、 [OK] をクリックする。

- [IPアドレスを自動的に取得する] にチェックがあることを確認します。
- [優先DNSサーバー] にプロバイダから通知されたドメインネームサーバーのIPアドレスを入力してください。
- プロバイダによっては、ドメインネームサーバーのIPアドレスを入力する必要がない場合もあります。その場合は、 [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] をチェックします。



5 [設定] をクリックする。



6 [LCP拡張を使う] [ソフトウェアによる圧縮を行う] [単一リンク接続に対してマルチリンクをネゴシエートする]のチェックを外し、[OK]をクリックする。



(次ページへ続きます)

接続の設定をするには (Windows® XP)

(前ページの続きです)

7 [全般] をクリックする。

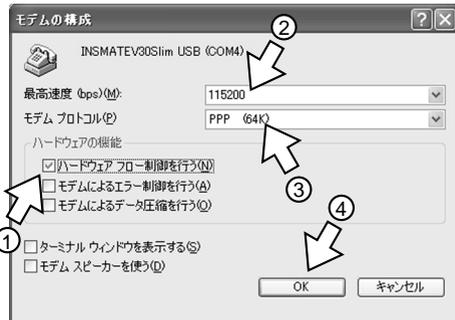


8 [構成] をクリックする。

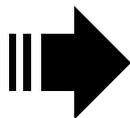


9 ハードウェアの機能の [ハードウェアフロー制御を行う] のみをチェックし、ご利用になる通信モードに合わせて最高速度およびモデムプロトコルを設定して [OK] をクリックする。

- 同期 64 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき
[最高速度] 115 200 bps 以下
[モデムプロトコル] : PPP (64K)
- MP 128 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき
[最高速度] 230 400 bps
[モデムプロトコル] : PPP (128K)



10 [OK] をクリックする。



TCP/IP の設定が終了したら、必要に応じて次のページをご覧ください。

- インターネットに接続する (インターネット接続ガイド P4)
- 「電話 / ファクス編」 (取扱説明書 P79)

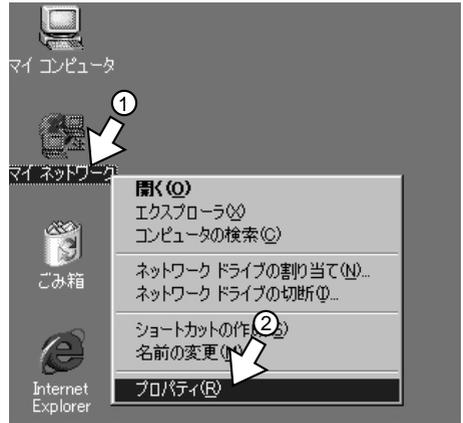
接続の設定をするには (Windows® 2000)

インターネットに接続するために、接続先の設定、TCP/IPの設定を行います。

接続先の設定を行う

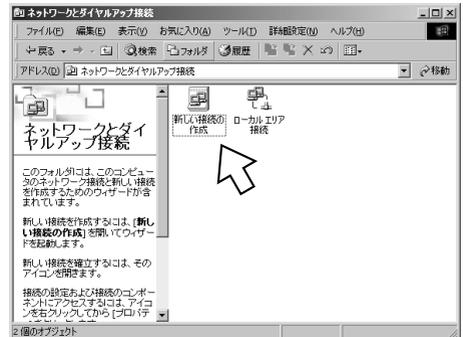
ご利用になるインターネットサービスプロバイダのアクセスポイントに接続するための情報を設定します。プロバイダから通知されたユーザID、パスワード、アクセスポイントなどの情報が必要です。

- 1 [マイネットワーク] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする。



- 2 [新しい接続の作成] アイコンをダブルクリックする。

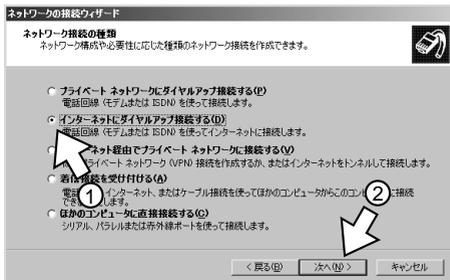
[ネットワークの接続ウィザード] 画面が表示されます。



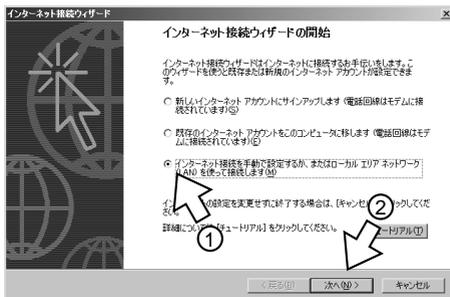
3 [次へ>] をクリックする。



4 [インターネットにダイヤルアップ接続する] をクリックして [次へ>] をクリックする。



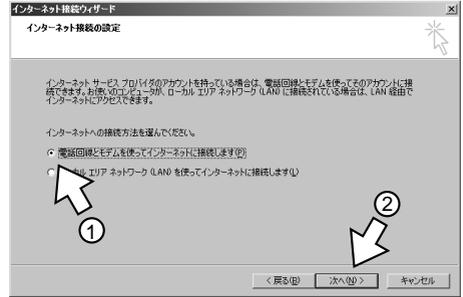
5 [インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク (LAN) を使って接続します] をクリックして [次へ>] をクリックする。



接続の設定をするには (Windows® 2000)

(前ページの続きです)

6 [電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します]をクリックして[次へ>]をクリックする。



7 「モデムの選択」画面が表示された場合は以下のようにモデムを選択し、[次へ>]をクリックする。

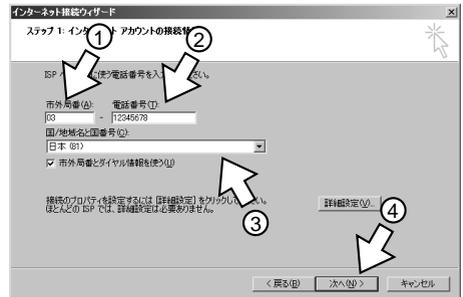
- RS-232Cポートをご利用の場合
[INSMATEV30Slim PnP]
- USBポートをご利用の場合
[INSMATEV30Slim USB]

表示されない場合は手順8に進みます。
「拡張 RS-232C ポートを使うには (Windows® 2000)」(P207)の設定を行った場合は、[INSMATEV30Slim]と表示されます。

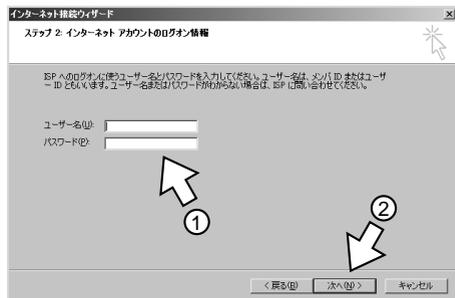


8 接続先の電話番号を入力して [次へ>] をクリックする。

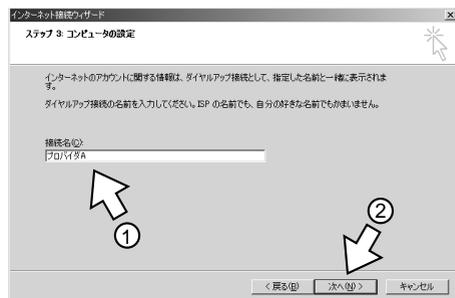
アクセスポイントの電話番号を入力してください。
[国番号]は[日本(81)]を選択してください。



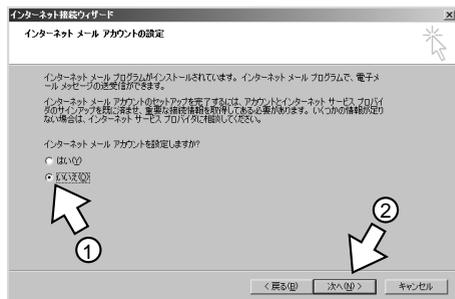
9 [ユーザー名] [パスワード] を入力して [次へ>] をクリックする。



10 [接続名] を入力して [次へ>] をクリックする。



11 [いいえ] をクリックし、[次へ>] をクリックする。

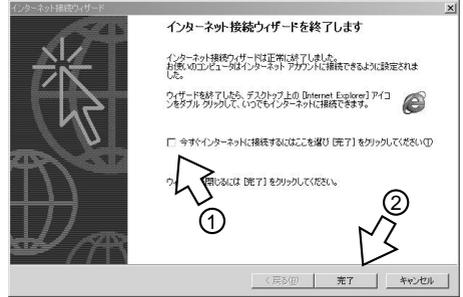


(次ページへ続きます)

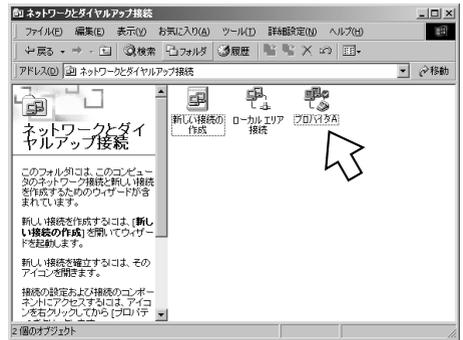
接続の設定をするには (Windows® 2000)

(前ページの続きです)

12 [今すぐインターネットに接続するにはここを選び [完了] をクリックしてください] のチェックを外し、 [完了] をクリックする。



ネットワークとダイヤルアップ接続に、作成したアイコンが表示されます。



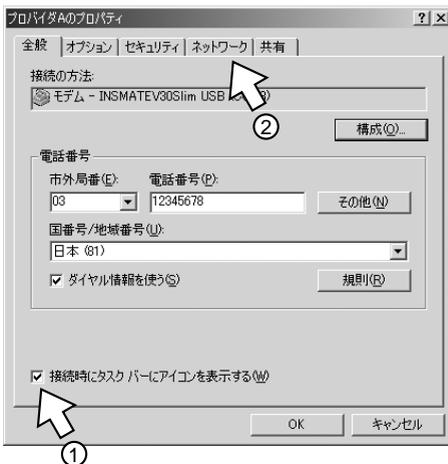
TCP/IPの設定を行う

ご利用になるインターネットサービスプロバイダのサーバの情報を設定します。プロバイダから通知されたDNSサーバなどの情報が必要です。

- 1 「接続先の設定を行う」で作成したアイコンを右クリックし、ショートカットメニューの[プロパティ]をクリックする。



- 2 [全般]画面で、[接続時にタスクバーにアイコンを表示する]をチェックし、[ネットワーク]をクリックする。



(次ページへ続きます)

接続の設定をするには (Windows® 2000)

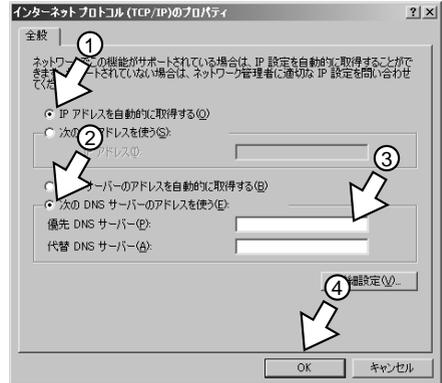
(前ページの続きです)

- 3** [インターネットプロトコル] のみをチェックし、[プロパティ] をクリックする。



- 4** [次のDNSサーバーのアドレスを使う] をクリックし、DNSサーバーの設定をして、[OK] をクリックする。

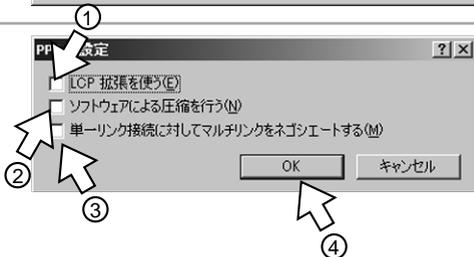
- [IPアドレスを自動的に取得する] にチェックがあることを確認します。
- [優先DNSサーバー] にプロバイダから通知されたドメインネームサーバのIPアドレスを入力してください。プロバイダによっては、ドメインネームサーバのIPアドレスを入力する必要がない場合もあります。その場合は、[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] をチェックします。



5 [設定] をクリックする。



6 [LCP拡張を使う] [ソフトウェアによる圧縮を行う] [単一リンク接続に対してマルチリンクをネゴシエートする]のチェックを外し、[OK]をクリックする。



接続の設定をするには (Windows® 2000)

(前ページの続きです)

7 [全般] をクリックする。

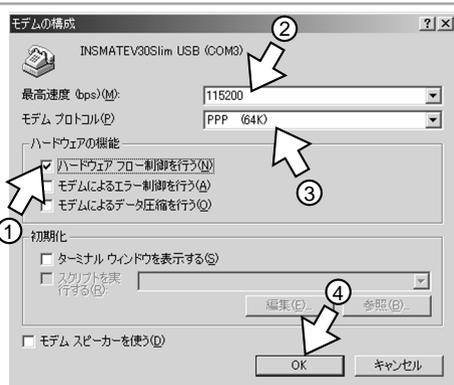


8 [構成] をクリックする。

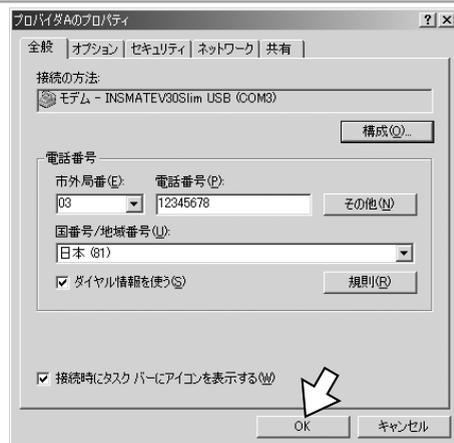


9 [ハードウェアの機能]の[ハードウェアフロー制御を行う]のみをチェックし、ご利用になる通信モードに合わせて、[最高速度]および[モデムプロトコル]を設定して[OK]をクリックする。

- 同期64 kbit/sのアクセスポイントへ接続するとき
[最高速度] 115 200 bps以下
[モデムプロトコル] : PPP (64K)
- MP128 kbit/sのアクセスポイントへ接続するとき
[最高速度] 115 200 bps
[モデムプロトコル] : PPP (128K)



10 [OK]をクリックする。
これで設定は完了です。



TCP/IPの設定が終了したら、必要に応じて次のページをご覧ください。

- インターネットに接続する(インターネット接続ガイド←P4)
- 「電話 / ファクス編」(取扱説明書←P79)

